

第1部 ダンスで綴る物語もうひとつの小町物語

皆さんもご存じの小野小町の物語に、オリジナルの脚色を加え、原案長谷川咲子さんの台本を基に構成したこの作品は、多ジャンルの融合で生まれた、ここ秋田ならではの小町物語に仕上がっています。歌に秘められた小野小町の美しくも儂い、愛の行く末に垣間見える数多くの人間愛がテーマです。現代に歌が受け継がれているのと同時に、秋田に美しい人が多いのは、小町の美しさが受け継がれているからなのかもしれません。今これを読んでいるあなたも隣の席の方も、小野小町の生まれ変わりかもしれません・・・。



第2部 台湾出身ゲストダンサーショー

特別ゲスト 〈ダンサー〉 ビリー・チャン

台湾で生まれ、芸術の教育機関としては、台湾で最も権威のある国立台北芸術大学に進み舞踊で学士を取得している。20歳の頃から、台湾のダンススクールや舞踊の専門企業で指導する一方、振付や公演の活動を行っている。2005年にはニューヨーク州立大学パーチャス校の交換留学生にもなった。国立台北芸術大学を卒業し兵役を終了した後、ダンサーとしてシルク・ド・ソレイユと契約し、ドラリオンでは主役の火の神を舞っている。シルク・ド・ソレイユの移動公演中も、フリーでの活動を継続し、世界各地のダンスプロダクション数社に対し振付を提供。世界中の人々に自らが持つアジア的特質に触れてほしいと考えており、彼の振付には、伝統性と現代性双方の要素が豊富に取り入れられている。



特別ゲスト 〈演奏家〉 チェン・ウェンチ

12歳の時に、広東獅子舞の熟練者達に交じって、伝統の中国獅子舞と太鼓の技術を学び始めた。中国由来の太鼓道と台湾で人気の民俗芸能を確実に身につける訓練を受け、かつて初期の頃には、「リトル・ライオン・キング」として知られ、世界各国から公演要請を受けています。2005年3月、自身の太鼓劇団ユー・グー・ファンを立ち上げ、伝統の太鼓道が新しい段階に入ることを念頭に、中国由来の太鼓と日本の和太鼓、アフリカ太鼓のビート、西洋パーカッションのリズム、さらには他の中国伝統楽器、笛や二胡（擦弦楽器）といった楽器を融合させたスタイルで公演を行っている。

第3部 「小作品集」

- 県内外からの公募作品
- オープニング「青い山脈」
- 横手やきそばロックⅡダンス
- フィナーレ「ポレロ」
- カーテンコール

「国民文化祭・あきた2014 テーマ曲：僕たちの未来」

第3部では、秋田県内のダンサー達が手掛けた振付作品集「青い山脈」「ポレロ」の他、横手市内小学生による「横手やきそばロックⅡ」を「やきっぴ」と一緒に披露します。

また、全国からの出演団体による多彩なジャンル（タップダンス、ベリーダンス、ジャズダンス、フラダンス、フラメンコ等）のダンスにも是非ご期待下さい。



横手やきそば研究会キャラクター：やきっぴ



※イメージ図

その他、会場内では衣装展示や撮影、体験レッスンコーナーもあります。

AM10:00~

スタンプラリーのお知らせ

国民文化祭の開催期間中、横手市開催8事業のスタンプラリーを実施します。横手市の開催事業をご覧いただいた方は、各会場の受付でお渡しする台紙にスタンプを押してもらい、横手市実行委員会へご応募ください。

スタンプの数に応じて抽選で素敵な記念品をプレゼントします♪



会場アクセス



- 飛行機
東京（羽田）→秋田（9便/日）1時間10分
大阪（伊丹）→秋田（6便/日）1時間40分
秋田空港→横手（道路アクセス50分）
いわて花巻空港→横手（道路アクセス1時間30分）
- 鉄道（乗換時間を含む所要時間）
東京→大曲→横手（3時間30分）
新大阪→東京→大曲→横手（6時間50分）
- 高速バス
仙台→横手（2時間50分）
東京→横手（7時間40分）
- 高速道路（東北自動車道100km/h・秋田自動車道80km/h）東京→横手（5時間30分）